



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場会社名 株式会社 南日本銀行

上場取引所 福

コード番号 8554 URL <http://nangin.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 森 俊英

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長

(氏名) 斎藤 眞一

TEL 099-226-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円、小数点第1位未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第3四半期 | 14,641 | 1.8 | 1,629 | 38.1 | 2,634 | 183.8 |
| 23年3月期第3四半期 | 14,373 | 1.3 | 1,179 | 186.1 | 928 | 54.4 |

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,122百万円 (3.0%) 23年3月期第3四半期 1,089百万円 (ー%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第3四半期 | 30.54 | 15.06 |
| 23年3月期第3四半期 | 9.22 | 5.82 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第3四半期 | 692,065 | 32,134 | 4.6 |
| 23年3月期 | 683,466 | 31,661 | 4.6 |

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 32,134百万円 23年3月期 31,661百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 5.00 | 5.00 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | | |
| 24年3月期(予想) | | | | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 17,500 | △9.5 | 1,350 | △20.4 | 2,750 | 139.9 | 31.27 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年3月期3Q | 80,964,300 株 | 23年3月期 | 80,964,300 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期3Q | 332,036 株 | 23年3月期 | 321,841 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年3月期3Q | 80,639,319 株 | 23年3月期3Q | 80,644,562 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

| | 年間配当金 | | | | | | | | | |
|------------|--------|---|--------|----|--------|---|-----|----|-----|----|
| | 第1四半期末 | | 第2四半期末 | | 第3四半期末 | | 期 末 | | 合 計 | |
| (A種優先株式) | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 23年3月期 | - | | 0 | 00 | - | | 8 | 16 | 8 | 16 |
| 24年3月期 | - | | 0 | 00 | - | | | | | |
| 24年3月期(予想) | | | | | | | 7 | 60 | 7 | 60 |

【添付資料】

目 次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 2 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| (4) 追加情報 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 7 |

※平成24年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の連結経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

経常収益は、有価証券運用益の増加等により、前年同四半期比2億68百万円増加して146億41百万円となりました。

一方、経常費用は、資金調達費用の減少及び営業経費の減少等により、前年同四半期比1億82百万円減少して130億11百万円となりました。

この結果、当第3四半期の経常利益は前年同四半期比4億50百万円増加して16億29百万円となりました。また、四半期純利益は、法人税率変更等に伴う繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額が増加しましたが、厚生年金基金代行返上益を特別利益に計上したことから前年同半期比17億6百万円増加の26億34百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の連結財政状態につきましては、以下の通りとなりました。

総資産は前連結会計年度比85億99百万円増加し、6,920億65百万円となりました。

預金は個人預金の増加等から、前連結会計年度比97億92百万円増加し、6,449億75百万円となりました。

貸出金は中小企業・個人向けの中・小口貸出しや住宅ローン等を中心に増強を図り、前連結会計年度に比べ100億55百万円増加し、5,224億51百万円となりました。

有価証券は前連結会計年度に比べ209億39百万円減少し、721億92百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年11月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号)に基づき、当第3四半期連結累計期間の「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前第3四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

(役員退職慰労引当金)

当行は、役員への退職慰労金の支払いに備えるため、役員に対する退職慰労金の支給見積額のうち期末要支給額を「役員退職慰労引当金」として計上しておりましたが、役員退職慰労金制度の廃止に伴い、平成23年6月29日開催の第103期定時株主総会において、役員退職慰労金を打ち切り支給することが決議されました。これにより、当第3四半期連結累計期間において「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打ち切り支給額未払い分239百万円については「その他負債」に含めて表示しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.0%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異等については37.7%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等については35.3%となります。この税率変更により、繰延税金資産は513百万円減少し、法人税等調整額は496百万円増加しております。

また、欠損金の繰越控除制度が平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から繰越控除前の所得の金額の100分の80相当額が控除限度額とされることに伴い、繰延税金資産は85百万円減少し、法人税等調整額は同額増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 20,684 | 22,599 |
| コールローン及び買入手形 | 42,000 | 60,000 |
| 商品有価証券 | 0 | 15 |
| 有価証券 | 93,131 | 72,192 |
| 貸出金 | 512,396 | 522,451 |
| 外国為替 | 496 | 652 |
| リース債権及びリース投資資産 | 977 | 1,055 |
| その他資産 | 2,749 | 3,498 |
| 有形固定資産 | 12,040 | 12,380 |
| 無形固定資産 | 743 | 660 |
| 繰延税金資産 | 8,086 | 7,196 |
| 支払承諾見返 | 3,002 | 3,527 |
| 貸倒引当金 | △12,378 | △13,730 |
| 投資損失引当金 | △465 | △435 |
| 資産の部合計 | 683,466 | 692,065 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 635,183 | 644,975 |
| 借入金 | 1,500 | 1,500 |
| 社債 | 1,500 | 1,500 |
| その他負債 | 2,130 | 2,679 |
| 退職給付引当金 | 5,635 | 3,302 |
| 役員退職慰労引当金 | 235 | — |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 217 | 235 |
| 偶発損失引当金 | 357 | 425 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,041 | 1,784 |
| 負ののれん | 0 | 0 |
| 支払承諾 | 3,002 | 3,527 |
| 負債の部合計 | 651,805 | 659,931 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 16,601 | 16,601 |
| 資本剰余金 | 8,875 | 8,875 |
| 利益剰余金 | 1,809 | 3,787 |
| 自己株式 | △128 | △129 |
| 株主資本合計 | 27,157 | 29,134 |
| その他有価証券評価差額金 | 1,803 | 54 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | △0 |
| 土地再評価差額金 | 2,700 | 2,946 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,503 | 2,999 |
| 純資産の部合計 | 31,661 | 32,134 |
| 負債及び純資産の部合計 | 683,466 | 692,065 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 経常収益 | 14,373 | 14,641 |
| 資金運用収益 | 11,871 | 11,845 |
| (うち貸出金利息) | 10,235 | 10,131 |
| (うち有価証券利息配当金) | 1,117 | 1,074 |
| 役務取引等収益 | 1,145 | 1,141 |
| その他業務収益 | 693 | 799 |
| その他経常収益 | 661 | 854 |
| 経常費用 | 13,193 | 13,011 |
| 資金調達費用 | 899 | 637 |
| (うち預金利息) | 818 | 556 |
| 役務取引等費用 | 995 | 1,080 |
| その他業務費用 | 15 | 20 |
| 営業経費 | 8,816 | 8,606 |
| その他経常費用 | 2,466 | 2,667 |
| 経常利益 | 1,179 | 1,629 |
| 特別利益 | 23 | 2,452 |
| 償却債権取立益 | 21 | — |
| 固定資産処分益 | 1 | 0 |
| 厚生年金基金代行返上益 | — | 2,452 |
| その他の特別利益 | 0 | — |
| 特別損失 | 43 | 91 |
| 固定資産処分損 | 7 | 12 |
| 減損損失 | 22 | 78 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 12 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,159 | 3,990 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 32 | 33 |
| 法人税等調整額 | 199 | 1,322 |
| 法人税等合計 | 231 | 1,356 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 928 | 2,634 |
| 少数株主利益 | — | — |
| 四半期純利益 | 928 | 2,634 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 928 | 2,634 |
| その他の包括利益 | 161 | △1,512 |
| その他有価証券評価差額金 | 162 | △1,748 |
| 繰延ヘッジ損益 | △1 | △0 |
| 土地再評価差額金 | — | 237 |
| 四半期包括利益 | 1,089 | 1,122 |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,089 | 1,122 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成24年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 損益の状況（単体）

（単位：百万円）

| | 平成24年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) | | 平成23年3月期 第3四半期 (9ヵ月間) | 平成24年3月期 予想 (12ヵ月間) |
|--------------------------------|-----------------------------|---------------|-----------------------------|---------------------------|
| | | 前年同期比 | | |
| 業 務 粗 利 益 (コ ア 業 務 粗 利 益) | 11,507 (10,739) | 139 (38) | 11,368 (10,701) | |
| 資 金 利 益 | 10,666 | 120 | 10,546 | |
| 役 務 取 引 等 利 益 | 61 | △ 82 | 143 | |
| そ の 他 業 務 利 益 | 779 | 101 | 678 | |
| 経 費 | 7,806 | △ 110 | 7,916 | |
| 人 件 費 | 4,221 | △ 150 | 4,371 | |
| 物 件 費 | 3,213 | 32 | 3,181 | |
| 税 金 | 371 | 8 | 363 | |
| 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) | 3,700 | 249 | 3,451 | |
| コ ア 業 務 純 益 | 2,933 | 148 | 2,785 | 4,000 |
| 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ① | 499 | 429 | 70 | |
| 業 務 純 益 | 3,201 | △ 180 | 3,381 | 4,000 |
| う ち 国 債 等 債 券 損 益 | 767 | 101 | 666 | |
| 臨 時 損 益 | △ 1,635 | 662 | △ 2,297 | |
| う ち 不 良 債 権 処 理 額 ② | 1,283 | △ 570 | 1,853 | |
| う ち 株 式 関 係 損 益 | △ 251 | △ 330 | 79 | |
| 経 常 利 益 | 1,565 | 482 | 1,083 | 1,300 |
| 特 別 損 益 | 2,363 | 2,383 | △ 20 | |
| 厚 生 年 金 基 金 代 行 返 上 益 | 2,452 | 2,452 | — | |
| 税 引 前 四 半 期 純 利 益 | 3,928 | 2,865 | 1,063 | |
| 法 人 税 等 合 計 | 1,335 | 1,123 | 212 | |
| う ち 法 人 税 等 調 整 額 | 1,320 | 1,122 | 198 | |
| 四 半 期 (当 期) 純 利 益 | 2,593 | 1,743 | 850 | 2,700 |
| 総 与 信 関 係 費 用 (① + ②) | 1,782 | △ 141 | 1,923 | |

○コア業務純益

市場金利の低下に伴う預金利息の減少及び経費削減等により、コア業務純益は前年同期比148百万円増加の2,933百万円となりました。

○経常利益・四半期純利益

経常利益については、資金利益の増加及び不良債権処理額の減少等により、前年同期比482百万円増加の1,565百万円となりました。また、四半期純利益は、法人税率変更等に伴う繰延税金資産の取崩しにより法人税等調整額が増加しましたが、厚生年金基金代行返上益を特別利益に計上したことから前年同期比1,743百万円増加の2,593百万円となりました。

2. 金融再生法開示債権

（部分直接償却は実施していません。）

(1) 単体

（単位：百万円）

| | 平成23年12月末 | | | 平成22年12月末 | 平成23年9月末 |
|-------------------|-----------|----------|---------|-----------|----------|
| | | 22年12月末比 | 23年9月末比 | | |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 11,731 | △ 208 | △ 990 | 11,939 | 12,721 |
| 危険債権 | 20,124 | 4,938 | 851 | 15,186 | 19,273 |
| 要管理債権 | 1,962 | 1,734 | 69 | 228 | 1,893 |
| 合計(A) | 33,817 | 6,463 | △ 71 | 27,354 | 33,888 |
| 正常債権 | 495,053 | 1,713 | 8,187 | 493,340 | 486,866 |
| 総与信合計(B) | 528,871 | 8,176 | 8,116 | 520,695 | 520,755 |
| 総与信に占める割合(A/B) | 6.39% | 1.14% | △0.11% | 5.25% | 6.50% |

当行は部分直接償却を実施していませんが、仮に実施した場合の平成23年12月末の開示債権比率は、5.44%となります。

(2) 連結

（単位：百万円）

| | 平成23年12月末 | | | 平成22年12月末 | 平成23年9月末 |
|-------------------|-----------|----------|---------|-----------|----------|
| | | 22年12月末比 | 23年9月末比 | | |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 11,400 | △ 116 | △ 1,011 | 11,516 | 12,411 |
| 危険債権 | 21,409 | 4,924 | 846 | 16,485 | 20,563 |
| 要管理債権 | 1,962 | 1,734 | 69 | 228 | 1,893 |
| 合計(A) | 34,772 | 6,542 | △ 96 | 28,230 | 34,868 |
| 正常債権 | 492,276 | 1,659 | 8,096 | 490,617 | 484,180 |
| 総与信合計(B) | 527,048 | 8,200 | 8,000 | 518,848 | 519,048 |
| 総与信に占める割合(A/B) | 6.59% | 1.15% | △0.12% | 5.44% | 6.71% |

当行は部分直接償却を実施していませんが、仮に実施した場合の平成23年12月末の開示債権比率は、5.67%となります。

3. 自己資本比率（国内基準）

（参考）

| | 平成24年3月末(予想値) | 平成23年9月末(実績) |
|-------------|---------------|--------------|
| 連結自己資本比率 | 8.6%程度 | 8.77% |
| 連結Tier I 比率 | 6.7%程度 | 6.93% |

（注） 上記予想は、経営環境に関する前提条件の変化等にもない変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（連結）

（単位：百万円）

| | 平成23年12月末 | | | | 平成22年12月末 | | | | 平成23年9月末 | | | |
|---------|-----------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|-------|----------|-------|-------|-------|
| | 時価 | 評価差額 | | | 時価 | 評価差額 | | | 時価 | 評価差額 | | |
| | | うち益 | うち損 | | | うち益 | うち損 | | | うち益 | うち損 | |
| その他有価証券 | 66,816 | △ 73 | 2,353 | 2,426 | 90,819 | 2,863 | 4,612 | 1,748 | 83,961 | 893 | 3,316 | 2,423 |
| 株式 | 10,928 | △ 855 | 1,052 | 1,907 | 13,544 | 113 | 1,541 | 1,427 | 11,851 | △ 865 | 1,148 | 2,013 |
| 債券 | 43,945 | 608 | 665 | 56 | 66,157 | 1,056 | 1,213 | 156 | 60,692 | 1,228 | 1,288 | 60 |
| その他 | 11,941 | 173 | 635 | 462 | 11,117 | 1,693 | 1,857 | 164 | 11,417 | 530 | 880 | 349 |

(注)1. 「評価差額」は、各連結決算日末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。ただし株式及び受益証券については各連結決算月の1カ月平均に基づいた市場価格等に基づく時価との差額を計上しております。

2. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

| | 平成23年12月末 | | | | 平成22年12月末 | | | | 平成23年9月末 | | | |
|-----------|-----------|-------|-----|-----|-----------|-------|-----|-----|----------|-------|-----|-----|
| | 帳簿 価額 | 含み損益 | | | 帳簿 価額 | 含み損益 | | | 帳簿 価額 | 含み損益 | | |
| | | うち益 | うち損 | | | うち益 | うち損 | | | うち益 | うち損 | |
| 満期保有目的の債券 | 3,706 | △ 278 | 29 | 308 | 3,024 | △ 169 | 20 | 189 | 3,810 | △ 222 | 24 | 247 |

5. 預金・貸出金の残高（単体）

（単位：百万円）

| | 平成23年12月末 | | | 平成22年12月末 | 平成23年9月末 |
|--------------|-----------|---------|-------|-----------|----------|
| | 22年12月末比 | 23年9月末比 | | | |
| 預金（末残） | 645,236 | 14,309 | 9,152 | 630,927 | 636,084 |
| うち個人預金 | 449,120 | 8,492 | 2,850 | 440,628 | 446,270 |
| うち法人預金 | 156,012 | 282 | 3,250 | 155,730 | 152,762 |
| 貸出金（末残） | 524,274 | 8,022 | 7,966 | 516,252 | 516,308 |
| うち中小企業・個人向貸出 | 481,632 | 8,586 | 8,762 | 473,046 | 472,870 |

6. 預り資産残高（単体）

（単位：百万円）

| | 平成23年12月末 | | | 平成22年12月末 | 平成23年9月末 |
|--------|-----------|---------|-------|-----------|----------|
| | 22年12月末比 | 23年9月末比 | | | |
| 合計 | 44,826 | △ 224 | 507 | 45,050 | 44,319 |
| 投資信託 | 13,327 | △ 2,509 | △ 763 | 15,836 | 14,090 |
| 個人年金保険 | 20,128 | 4,251 | 1,543 | 15,877 | 18,585 |
| 公共債 | 11,371 | △ 1,966 | △ 273 | 13,337 | 11,644 |